

建築用シーリング材
1成分形変成シリコン系
LM(低モジュラス)型

SRシール®

RISE
SN

S70 ノンブリード

万能型ハイスpekクシーリング材



JIS A 5758
建築用シーリング材
F-12.5E-8020(MS-1)
CERI CE0609001・CE0320001

JSIA F★★★★認定品

露出目地はもちろん、
塗装下地にも使える万能なシーリング材



RISE サンライズ 株式会社



コニシ株式会社

色調検索のご案内 ▶▶ <http://color.bond.co.jp/>

サイディング色調検索システム

検索

QRコード
をチェック



美しく 強く 彩り 守る

高まり続ける顧客のニーズ

日進月歩の建築技術

サンライズ株式会社はユニークな接着技術で

お客様の信頼に応えてきました

独自の技術と開発力、丁寧な対応で

高品質シーリング材のトップブランドとして

不可能を可能にしてきた50余年

これからも最先端の技術で

家と皆様を隙間から支え

今と未来をつなぎます

シーリング材への取り組み

自動車用シーリング材の技術と経験

弊社は自動車用シーリング材において基盤を築き、
厳しい品質管理、コスト要求に対応してきた技術力
を活かし、建築分野への参入を開始しました。



「1成分形変成シリコン系」の製品開発

「1成分形変成シリコン系」に特化した製品開発を行い、
1984年に市場投入を開始。
住宅品質の安定化に努めております。

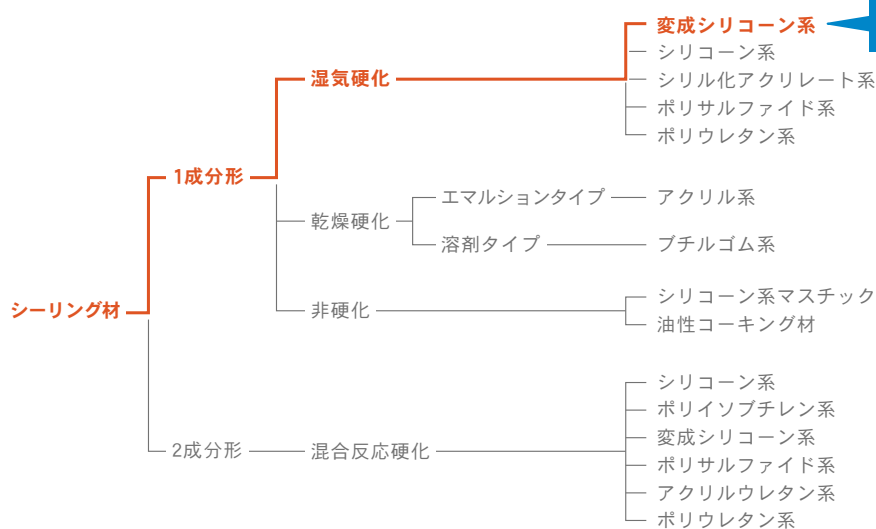


SRシール® S70 は

1成分形と2成分形には大きな違いがあります

1成分形・変成シリコーン系

— シーリング材の種類 —



6L 缶タイプ(金属缶)

6L 缶 1 缶
 プライマー(1液変成シリコーンLM専用)／150g 1 缶
 プライマー用刷毛 1 本

※専用プライマー・刷毛が同梱されています。

カートリッジ(プラスチックカート)

320ml 10 本
 プライマー(1液変成シリコーンLM専用)／100g 1 缶
 プライマー用刷毛 1 本
 N2ノズル 10 本

※専用プライマー・刷毛が同梱されています。
 ※N2ノズルはカートリッジに装着済です。

建築用シーリング材
1成分形変成シリコン系
LM(低モジュラス)型

SRシール®

S70の

5★大特長



point

1

被塗装性が
向上

point

3

耐候性が
良好

point

5

応力緩和タイプ
で目地に追従

point

2

優れた
意匠性

point

4

接着性が
抜群

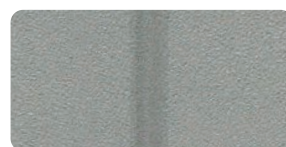
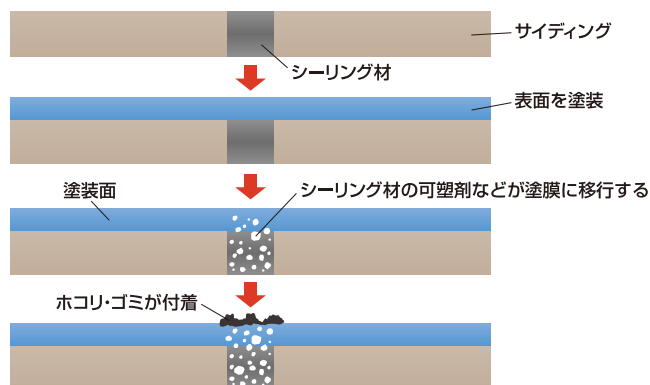
point

1

被塗装性が向上(ノンブリード化)

目地汚染(ブリード)とは？

塗装面にベタつきを発生させること。このベタつきに、ホコリやゴミが付着し目地の汚れが発生します。
SRシール S70は、目地汚染現象が発生しにくいノンブリードタイプです。



目地汚染イメージ



S70使用イメージ

キレイな仕上がり！

S70

point

2

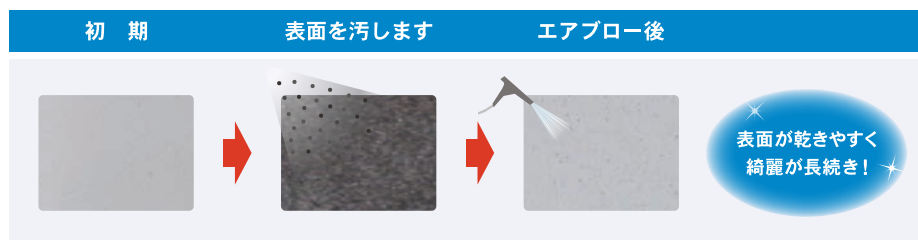
優れた意匠性

・品質が高いからこそ美観が保たれます。

① タックが少なく汚れが付きにくい

硬化が早く、タック(べた付き)も少ないので、汚れが付きにくい材料です。

23℃50%RH14日養生後に黒色珪砂を振りかけ、ダストガンにて0.1MPaの圧で10秒間エアブロー後、シーリング材表面の耐汚染性を確認。



② 2シーズン制(一般用・冬用)の採用

季節に応じた作業性と硬化性を確保するために2シーズン制(一般用・冬用)としています。特に冬場に材料が硬く、吐出に違和感を感じたり、表面が硬化するまでに必要以上の時間を要する等の不具合がありません。

③ 豊富な色揃え

・各種サイディングに対応しています。

300色以上のカラーバリエーションを用意しております。

詳しくはこの冊子の裏表紙をご覧ください。



point

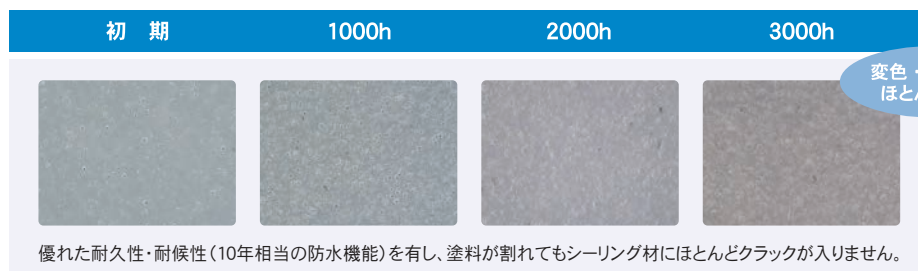
3

耐候性が良好

・表面耐候性が優れています。

SWOMIによる促進試験

SWOM200～300hが1年に相当します。[SWOM:サンシャインウェザオメーター] ※25倍拡大写真

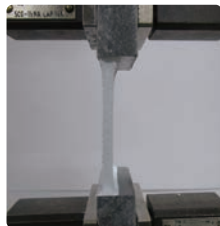
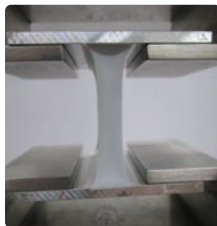


point
4

接着性が抜群

・剥離による漏水リスクを低減します。

- 耐水、耐熱等の過酷な状況下においても優れた接着耐久性を維持し、建物を雨水から守ります。
- 各種部材への接着性が良好です。
- シーリング材の取り合いに使用される部材は、サイディングだけでなく、他部材（金属サッシ・樹脂サッシ等）も多くあり、その接着性が重要視されます。
- プライマーをしっかりと塗布することにより、抜群の接着耐久性を有します。
※プライマーは無黄変タイプ（アクリルシリコン系樹脂）なので安心施工を実現しています。

引張接着試験
(サイディング)引張接着試験
(アルミ)引張接着試験
(樹脂材*)

※樹脂材に関しては、プライマーをしっかりと塗布することにより樹脂材表面のヒビ割れを長期に渡り防ぐことが可能です。

S70 同梱プライマー

他社プライマー

point
5

応力緩和タイプで目地に追従

・弾性復元力による剥離を低減します。

応力緩和タイプの優位性

サイディングの乾燥、収縮、建物自体の動きによりシーリング材の目地幅が拡大しても、シーリング材が適応して力を逃がし、**剥離やシール破断が起こりにくくなります。**

[一定の長さに伸ばして保持]



[経時の状態]



SRシール S70



応力緩和性が高いため、戻ろうとする力が早期に減少し、剥離しにくい。

通常タイプ

元の形状に戻ろうとする力が働き、剥離を起こす。

建築用シーリング材
1成分形変成シリコン系
LM(低モジュラス)型
SRシール®

S70 各種試験データ



015

» 性 状

項 目			性 状	
			一般用	冬 用
1	外観	目視	均質なペースト状	
2	密度 (g/ml)	23℃	1.30 ±0.10	
3	押出し性 (秒)	5℃	3 (冬用)	
4	指触乾燥時間 (時間)	5℃40%RH	72	48
		23℃50%RH	8～16	4
		35℃60%RH	4	1

» 性 能 JIS A 5758に基づく試験結果

項 目			規 格	結 果
1	クラス			F-12.5E
2	スランブ (mm)	縦	3以下	0
3		横	3以下	0
4	弾性復元性 (%)		40以上	75
5	定伸張下での接着性		破壊してはならない	破壊なし
6	圧縮加熱・引張冷却後の接着性		破壊してはならない	破壊なし
7	水浸漬後の定伸張下での接着性		破壊してはならない	破壊なし
8	体積変化 (%)		25以下	7
9	耐久性		JIS A 1439: 2016 5.12	8020合格

SRシールS70は、JIS A 5758:2016では、F-12.5E-8020 (MS-1) 適合品です。

» 性 能 NPO法人住宅外装テクニカルセンター規格 (JTC S-0001)に基づく接着試験

				試験結果 *①							
				50%引張応力 (N/mm ²)		最大引張応力 (N/mm ²)		最大荷重時 の伸び (%)		破壊状況 *④	
1	温度別硬化性	-5℃7日+標準状態 96時間		0.14		0.52		517		C100	
2		23℃7日		0.13		0.54		597		C100	
3	接着性	養生後	23℃	0.22		0.71		472		C100	
4			-15℃	0.24		1.00		612		C100	
5		加熱後 (80℃14日後)	23℃	0.23		0.78		446		C100	
6			-15℃	0.25		1.26		538		C100	
7		水浸漬後	23℃水7日後	0.13		0.45		707		C100	
8	吸水時性状 *②			0.15		0.54		576		C100	
9	低温吸水時性状 *③			0.09		0.40		545		C100	
10	耐候性	SWOM 500時間	外観	異常なし							
			性能	0.12		0.56		562		C100	

(注) *① 繊維補強セメント板使用

*② 標準状態 (23℃50%RH) ×24時間養生後+23℃ (乾燥8時間+湿潤16時間) を3サイクル+湿潤3日放置後

*③ 5℃×24時間養生後+5℃ (乾燥8時間+湿潤16時間) を3サイクル後、湿潤状態で3日間放置+23℃湿潤24時間後

*④ 破壊状況 C: シーリング材の凝集破壊

» 塗料密着性・汚染性

仕上塗材の種類・通称		密着性	汚染性
水性系塗料	1液水性ウレタン樹脂塗料	○	○
	1液水性アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
弱溶剤系塗料	弱溶剤1液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形ウレタン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形フッ素樹脂塗料	○	○

密着性: ○ — 良好 / 汚染性: ○ — 良好

規格値 (JTC S-0001)

50%引張応力 (N/mm ²)	0.05～0.4
最大引張応力 (N/mm ²)	0.2以上
最大荷重時の伸び (%)	250以上
外観 SWOM500時間	試料に明確な異常がないこと

SRシール S70はJTC S-0001の規格に合格します。

※表中の試験データは、標準値を示しています。数値は、規格値ではありません。

※本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼性のあるものと考えられますが、記載の諸性能、諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。

※実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

シーリング施工ガイド

手順を知っておくことで、より精度の高い施工につなげることができます。

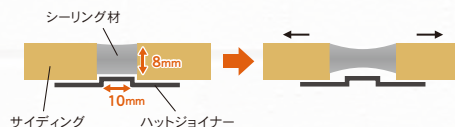
準備・確認

1 目地の清掃・形状の確認

刷毛、ウエス等を使い、目地のほこり、汚れを取り除きます。清掃後、目地形状の確認をします。

目地幅、深さが適切であれば、サイディングの動きに追従します。

適切な目地形状：目地幅10mm×深さ8mm



2 マスキングテープを張る

マスキングテープは、目地際に隙間なく、浮き上がらないように押し付けて張ります。



✖ 悪い例

隙間があります



施工

3 プライマーの塗布

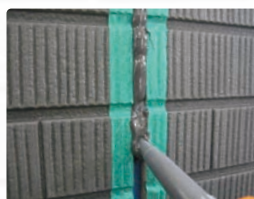
被着面が十分に乾燥していることを確認の上、塗りむら、塗り残しがないように刷毛で均一に塗布してください。



- ① プライマー塗布後、夏場30分、冬場60分以上乾燥させてください。
- ② プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
- ③ その日のうちにシーリング材を充填しなかった場合はプライマーを再度塗り直してください。

4 シーリング材の充填

目地幅に合わせたノズルを目地底に当て、気泡・打ち残し・隙間がないように目地の隅々までシーリング材を充填します。



✖ 悪い例

量が不足しています



5 へら押さえ・へら仕上げ

へら押さえをすることで目地の隅々までシーリング材を行き渡らせます。

その後、意匠性を良くするために、へら仕上げをします。

へら押さえ



へら仕上げ



<へら仕上げ可能時間の目安>

	夏季 (35℃)	春・秋 (20℃)	冬季 (5℃)
一般用	60分	3時間	×
冬用	×	60分	6時間

×印の使用は推奨できません。

仕上げ

6 マスキングテープを剥がす

へら仕上げ後なるべく間を置かず、上から下に向かって剥がします。



剥がし方のポイント

- へらや棒きれなどに巻きつけていくとサイディングを汚さずに剥がせます。
- クリーンコートを塗布した場合は15分以内にマスキングテープを剥がしてください。



施工のよく起こる失敗例と解決方法



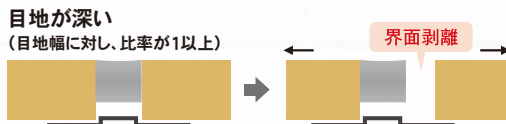
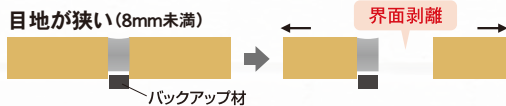
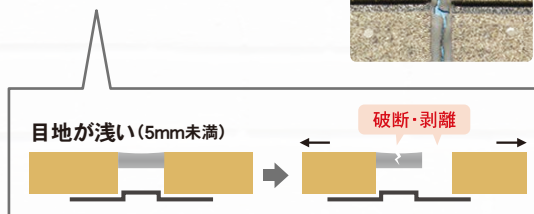
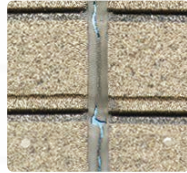
よく起こる失敗例



解決方法

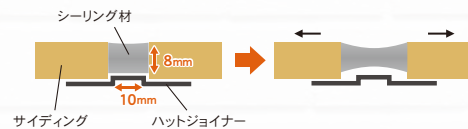
不適切な目地形状による破断・剥離

十分な目地深さがいないため
シーリング材が割れ、
ハットジョイナーが見えています。



施工前に目地形状を確認

適切な目地形状：目地幅10mm×深さ8mm



シーリング材の使用量を確認

使用量が標準施工メーター数よりも極端に多い・
少ない場合は、使用量が適切ではないおそれがあります。

SRシールS70標準施工メーター数

※ロス分を20%として算定しております。貴社実績により補正換算してください。

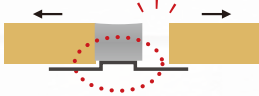
目地幅10mm×目地深さ8mmの場合

320mlカートリッジ・・・3.2m

6L缶・・・・・・・・・・60m

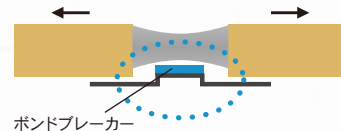
三面接着による目地の界面剥離

三面接着により、シーリング材が
追従しておらず剥離しています。



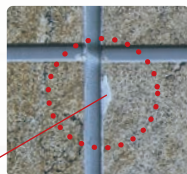
二面接着にする

正しく二面接着で施工されていれば目地の動きに
シーリング材が追従できます。



マスキング不備によるシーリングの白化

マスキングテープの隙間からはみ
出たシーリング材が薄膜になり、
白化しています。



白化

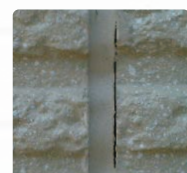
マスキングテープを丁寧に張る

マスキングテープは、目地際に
隙間なく、浮き上がらないように
押し付けて張ります。



プライマー不備による目地の界面剥離

プライマーを塗布していなかった
か塗布量不足により剥離してい
ます。



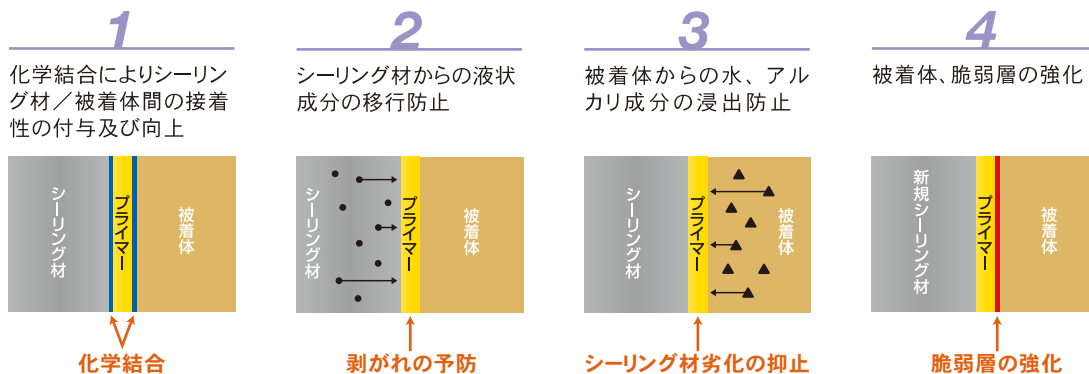
プライマーを丁寧に塗布する

- ① 被着面が十分に乾燥していることを確認の上、塗りむら、塗り残しがないように刷毛で均一に塗布してください。
- ② プライマー塗布後、夏場30分、冬場60分以上乾燥させてください。
- ③ プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
- ④ その日のうちにシーリング材を充填しなかった場合はプライマーを再度塗り直してください。

プライマーの役割

プライマーは、シーリング材と被着体を結ぶ重要な役割を担っています。
プライマーの塗布量不足、または塗布しなかった場合、施工不良につながります。

正しいプライマーの塗布で、下記の効果が得られます。



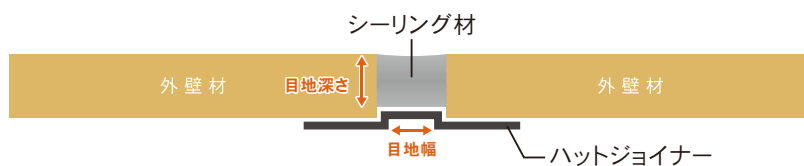
S70同梱プライマーのメーカー推奨塗布量（目地深さ8mmの場合）
適切な塗布量の目安は以下のとおりです。

150g缶（6L缶同梱タイプ）…………… 63m
100g缶（カートリッジ同梱タイプ）…………… 42m

シーリング材の積算参考資料

シーリング材の使用量を計算する際の目安です。
目地の幅・深さによって、施工可能なメーター数が変わります。
以下の表をご参照ください。

適切な目地形状：目地幅10mm×深さ8mm



6L缶
1缶あたりの概算施工メーター

目地サイズ (mm)		目地幅			
		8	10	12	15
目地深さ	5	120.0m	96.0m	—	—
	6	100.0m	80.0m	66.7m	—
	8	75.0m	60.0m	50.0m	40.0m
	10	—	48.0m	40.0m	32.0m
	12	—	—	33.3m	26.7m

※ロス分を20%で計算しています



320mlカートリッジ
1本あたりの概算施工メーター

目地サイズ (mm)		目地幅			
		8	10	12	15
目地深さ	5	6.4m	5.1m	—	—
	6	5.3m	4.3m	3.6m	—
	8	4.0m	3.2m	2.7m	2.1m
	10	—	2.6m	2.1m	1.7m
	12	—	—	1.8m	1.4m

※ロス分を20%で計算しています

ファーストクラスのクオリティ！ 住まいのロングライフパートナー！

JIS A 5758
建築用シーリング材
F-12.5E-8020 (MS-1)
CERI CE0609001
JSIA F★★★★認定品

1成分形変成シリコン系
LM(低モジュラス)型

SRシール[®]

H100

・高品質、高耐候サイディングへの使用に求められる性能を
高い水準で満たした、ハイクオリティなシーリング材



SRシール H100 の7つのポイント

1. 高耐候性（期待耐候年数30年）

従来の変成シリコン系シーリング材よりも表面耐候性が格段に優れています。

2. 接着性が抜群

特殊高分子ポリマーの使用により長期的に優れた柔軟性を維持し接着性能を維持。

3. 応力緩和タイプで目地に追従

サイディングの乾燥、収縮、建物自体の動きによりシーリング材の目地幅が拡大しても、シーリング材が応力を逃し、剥離やシール破断が起こりにくくなります。

4. メンテナンスサイクルの改善

メンテナンスサイクルの期間が長く経済的なシーリング材です。

5. 優れた防汚性

- ① **タックが少なく汚れが付きにくい**
硬化が早く、タック（べた付き）も少ないので、汚れが付きにくい材料です。
- ② **長期にわたり防汚性に優れる**
一般的なシーリング材と比べて防汚性に優れるため、長期にわたりシーリング材の美観を維持します。

6. 豊富な色揃え

- ・各種サイディングに対応しています。
200色以上のカラーバリエーションを用意しております。

7. 優れた作業性

- ① **2シーズン制（一般用・冬用）の採用**
2シーズン制（一般用・冬用）の採用により、季節に応じた施工性と硬化性を確保しております。
- ② **選べる2タイプ**
施工場所、施工規模により、缶タイプとカートリッジタイプの2つから選択し、作業することができます。

耐候性試験



※MWOM: メタルウェザオメーター
※MWOM250hは実暴露の約10年に相当します。

メンテナンスサイクル比較

	施工	5年	10年	15年	20年	25年	30年
高耐候サイディングボード			定期点検		定期点検		定期点検
SRシール H100			定期点検 不具合部分のみ交換		定期点検 不具合部分のみ交換		定期点検 全面交換
変成シリコン一般品		定期点検 不具合部分のみ交換	定期点検 全面交換	定期点検 不具合部分のみ交換	定期点検 全面交換	定期点検 不具合部分のみ交換	定期点検 全面交換
SRシール H100	高耐候サイディングとおよそ同じサイクルでの全面交換となるため、コスト削減になります。						変成シリコン一般品
							全面交換の回数が多いため、コストも手間もかかります。

※環境や使用条件によってメンテナンス時期は異なりますので、目安として活用してください。※品質保証ではなく、補修・交換（有償）時期の目安として活用してください。※定期点検により、経年による補修が必要な部分が見られた場合は、部分補修してください。

SRシールS70

サイディング色調 検索システムのご案内

【サイディング色調検索システム】を導入しています。下記の方法をご覧ください。



パソコンでのアクセス方法

下記URLをアドレスバーに入力し、
エンターキーを押してください。

<http://color.bond.co.jp/>



携帯・スマートフォンでのアクセス方法

右記のQRコードをバーコードリーダーで
読み取ってアクセスしてください。



色見本帳のご案内

SRシールS70は300色以上のカラーバリエーションを用意しており、
サイディングに合わせた色調を選択できます（サイディングの種類に
よっては近い色での施工になります）。

*色見本帳は別売になります



営業所一覧

製造・販売元

サンライズ株式会社 <http://www.sunrise-bg.co.jp/>

本 社 / 大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1 (北浜コニシビル10階) 〒541-0045 TEL 06-6202-7700

札幌営業所 / 北海道札幌市中央区北一条東5-10-5 (メゾン北一条503号) 〒060-0031 TEL 048-682-0800

仙台営業所 / 宮城県仙台市青葉区五橋 2-11-1 (ショーケー本館ビル9階1-1) 〒980-0022 TEL 048-682-0800

関東営業所 / 埼玉県さいたま市見沼区東大宮 5-30-12 (TAKADAビル8階) 〒337-0051 TEL 048-682-0800

横浜営業所 / 神奈川県横浜市都筑区大丸3-22 (ウエルカムビル202号) 〒224-0061 TEL 048-682-0800

岡崎営業所 / 愛知県岡崎市康生通南 3-11 (岡崎東ビル2階) 〒444-0044 TEL 06-6202-7600

大阪営業所 / 大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1 (北浜コニシビル10階) 〒541-0045 TEL 06-6202-7600

高松営業所 / 香川県高松市中新町 11-1 (三甲高松ビル205号室) 〒760-0056 TEL 06-6202-7600

広島営業所 / 広島県広島市安佐南区西原 4-33-41 (第2森下ビル202号) 〒731-0113 TEL 092-433-1900

福岡営業所 / 福岡県福岡市博多区比恵町 1-1 (楠本第7ビル8階) 〒812-0014 TEL 092-433-1900

販売元

コニシ株式会社 <http://www.bond.co.jp/>

名古屋支店 / 愛知県名古屋市中区新栄町2-4 〒460-0004 TEL052 (217) 8620
福岡支店 / 福岡県福岡市南区清水 3-24-24 〒815-0031 TEL092 (551) 1761

仙台営業所 / 宮城県仙台市泉区泉中央 3-34-17 〒981-3133 TEL022 (342) 1393
新潟営業所 / 新潟県新潟市中央区上大川前通一番町 154 〒951-8068 TEL025 (367) 5050
前橋営業所 / 群馬県前橋市大友町 1-11-10 〒371-0847 TEL027 (289) 8313
栃木営業所 / 栃木県下野市柴 262-9 〒329-0412 TEL0285 (43) 1511
千葉営業所 / 千葉県千葉市中央区松波 2-13-20 〒260-0044 TEL043 (305) 5970
静岡営業所 / 静岡県静岡市駿河区曲金 6-6-41 〒422-8006 TEL054 (654) 2552

大阪本社 / 大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1 〒541-0045 TEL06 (6228) 2931
関東支社 / 埼玉県さいたま市桜区西堀 5-3-35 〒338-0832 TEL048 (637) 9945

横浜支店 / 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-20-12 〒222-0033 TEL045 (514) 2450
札幌支店 / 北海道札幌市東区北八条東 3-1-1 〒060-0908 TEL011 (731) 0351

金沢営業所 / 石川県金沢市駅西本町 3-16-11 〒920-0025 TEL076 (223) 1565
滋賀営業所 / 滋賀県甲賀市水口町笹が丘 1-12 〒528-0061 TEL0748 (70) 5577
姫路営業所 / 兵庫県姫路市飾磨区下野田 2-267-7 〒672-8044 TEL079 (235) 1021
高松営業所 / 香川県高松市天神前10-1 〒760-0018 TEL087 (835) 2020
広島営業所 / 広島県広島市佐伯区五日市中央 2-10-5 〒731-5128 TEL082 (208) 1201
沖縄営業所 / 沖縄県那覇市真嘉比 3-19-35 〒902-0068 TEL098 (884) 7521